

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年4月22日

(市長) 難波喬司 殿

提出者

住 所 静岡市葵区梅ヶ島692番地の1  
氏 名 倭白鳥建設 代表取締役 白鳥 誠  
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 054-269-2321

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 白鳥建設
事業場の所在地	静岡市葵区梅ヶ島692番地の1
事業の種類	特定建設業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	775.05 t	全処理委託量	775.05 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	775.05 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t

※事務処理欄

環境局

6.4.25

廃棄物対策課  
第 号

令和5年度 実績値 (総排出量 775.05t)						
	コンクリートがら	アスファルトがら	廃プラスチック類	金属くず	建設汚泥	ガラス・陶磁器くず
①排出量	278.00	63.00	1.20	1.13	0.44	0.00
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
⑥自ら熱回収を行った量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
⑩全処理委託量	278.00	63.00	1.20	1.13	0.44	0.00
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
⑫再生利用業者への処理委託量	278.00	63.00	1.20	1.13	0.44	0.00
⑬熱回収認定業者以外の熱回収を行った量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
⑭熱回収認定業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
建設混合廃棄物 (管型)						
				木くず	その他のがれき類	建設混合廃棄物 (安定型)

(第2面)

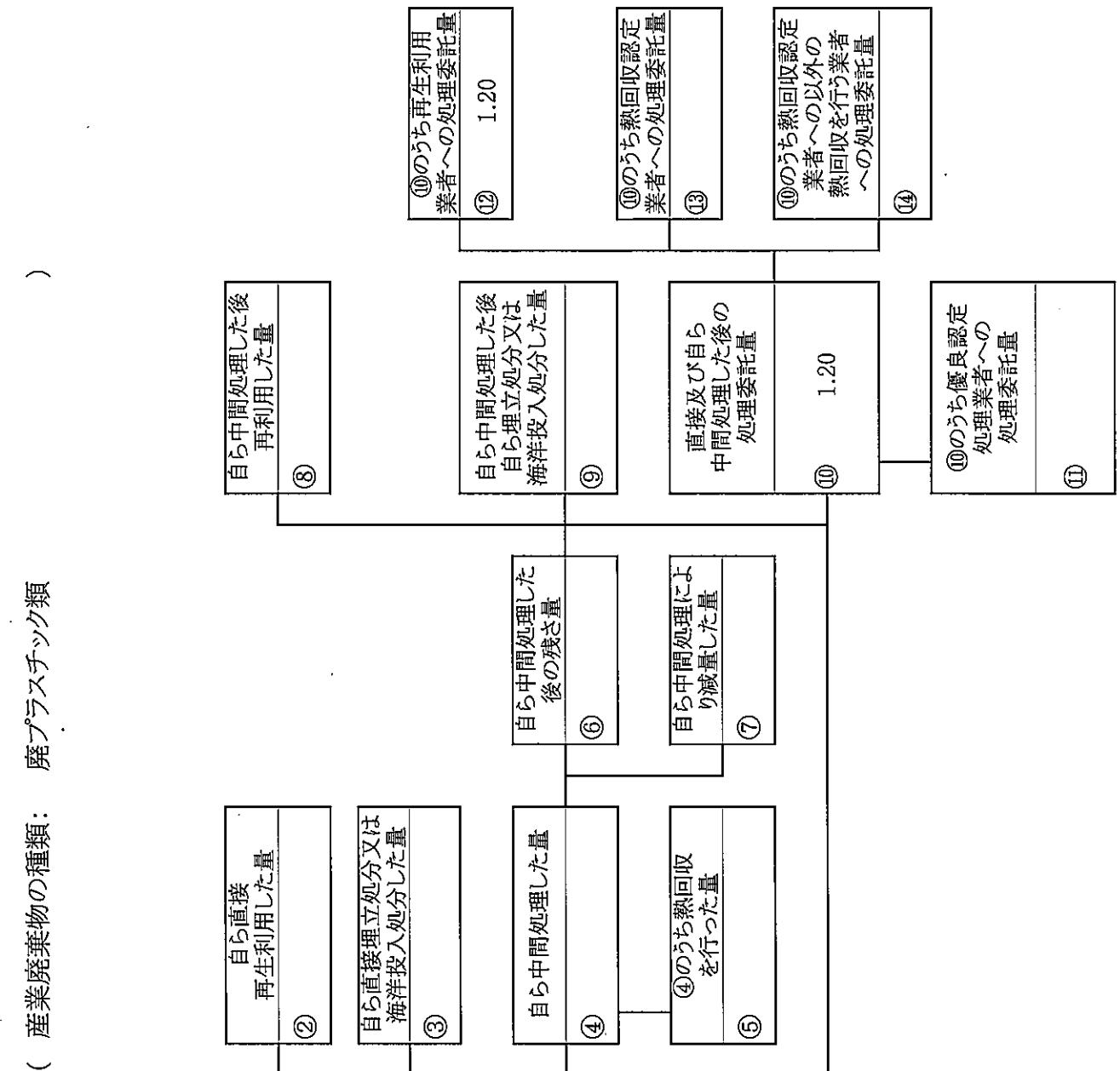
計画の実施状況		( 産業廃棄物の種類： コンクリートがら )	
項目	実績値	項目	実績値
① 排出量	278.00	② 自ら直接再生利用した量	②
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③	④ 自ら中間処理した量	④
⑤ ④のうち熱回収を行った量	⑤	⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	⑥
⑦ ⑥自ら熱回収を行った量減量した量	⑦	⑧ 自ら中間処理した後再利用した量	⑧
⑧ ⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑧	⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨
⑩ ⑨のうち再生利用した量	⑩	⑪ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑪
⑪ ⑩のうち優良認定業者への処理委託量	⑪	⑫ ⑪のうち熱回収を行った量	⑫
⑬ ⑫のうち再生利用業者への処理委託量	⑬	⑭ ⑬のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭
⑭ ⑭のうち熱回収を行った量	⑭		

(第2面)

計画の実施状況		( 産業廃棄物の種類： アスファルトがら )	
項目	実績値	項目	実績値
① 排出量	63.00	② 自ら直接再生利用した量	
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量		④ 自ら中間処理した量	
④ のうち熱回収を行った量		⑤ 自ら中間処理により減量した量	
⑥ 自ら中間処理により減量した量		⑦ 自ら中間処理により減量した量	
⑧ 自ら中間処理した後再利用した量		⑨ 自ら中間処理した後再利用した量	
⑩ のうち再生利用率		⑪ のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑪ のうち熱回収認定業者への処理委託量		⑫ 再生利用率	63.00
⑬ 熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量		⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	
⑮ 優良認定処理業者への処理委託量		⑯ 優良認定処理業者への処理委託量	63.00
⑰ 再生利用率	63.00	⑱ 再生利用率	
⑲ 熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量		⑳ 熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	
⑳ 熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量		㉑ 熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	

## 計画の実施状況 ( 産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類 )

項目	実績値
①排出量	1.20
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	1.20
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	1.20
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	



## (第2面)

## 計画の実施状況 ( 産業廃棄物の種類: 金属くず )

不不要物等発生量

有償物量

自ら直接  
再生利用した量  
②排出量 実績値  
① 1.13自ら中間処理した量  
④④のうち熱回収  
を行った量  
⑤自ら中間処理した  
後の残さ量  
⑥⑩のうち再生利用  
業者への処理委託量  
⑫ 1.13⑦自ら中間処理により  
減量した量  
⑧自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
⑨⑪のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
⑬ 1.13⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
⑫ 1.13⑪のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
⑭ 1.13⑪のうち優良認定  
業者への処理委託量  
⑯ 1.13⑪のうち優良認定  
業者への処理委託量  
⑰ 1.13自ら中間処理した後  
再利用した量  
⑧自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
⑨直接及び自ら  
中間処理した後  
の処理委託量  
⑪⑩のうち優良認定  
業者への処理委託量  
⑯ 1.13

## (第2面)

計画の実施状況 ( 産業廃棄物の種類: 建設汚泥 )

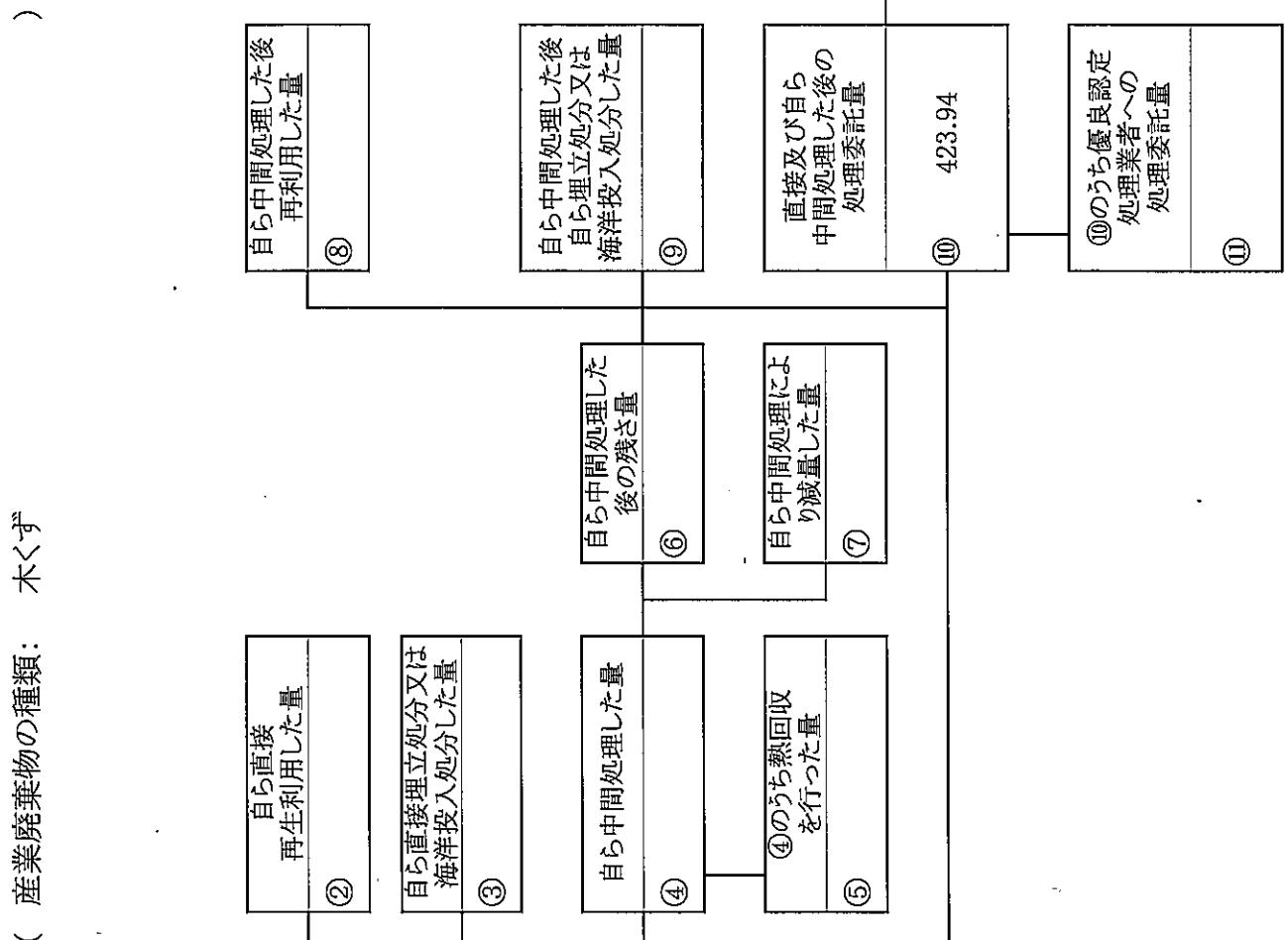
項目	排出量	実績値
①排出量	0.44	
②+⑧自ら再生利用を行った量		
⑤自ら熱回収を行った量		
⑦自ら中間処理により減量した量		
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		
⑪全処理委託量	0.44	
⑩優良認定処理業者への処理委託量		
⑫再生利用業者への処理委託量	0.44	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		
⑭熱回収を行う業者への処理委託量		
項目	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	
③		
項目	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	
⑨		
項目	自ら中間処理した後 の残さ量	
⑥		
項目	自ら中間処理による 減量した量	
⑦		
項目	自ら中間処理した後 再利用した量	
⑧		
項目	自ら中間処理した後 再利用した量	
⑪		
項目	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	
⑫	0.44	
項目	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑬		
項目	⑩のうち熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	
⑭		
項目	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	
⑪		

## 計画の実施状況 ( 産業廃棄物の種類: ガラス・陶磁器くず )

項目	実績値
①排出量	0
②+③自ら再生利用を行った量	
④自ら中間処理により減量した量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑥自ら中間処理した後の残さ量	⑥
⑦自ら直接埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑧自ら中間処理した後再利用した量	⑧
⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨
⑩自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩
⑪のうち再生利用業者への処理委託量	⑫ 0
⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬ 0
⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑭ 0
⑭のうち優良認定業者への処理委託量	⑮ 0
⑮のうち優良認定業者への処理委託量	⑯ 0
⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑰ 0
⑰のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑱ 0
⑱のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑲ 0

## 計画の実施状況 ( 産業廃棄物の種類: 太くず )

項目	実績値
①排出量	423.94
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	423.94
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用率への処理委託量	423.94
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	



(第2面)

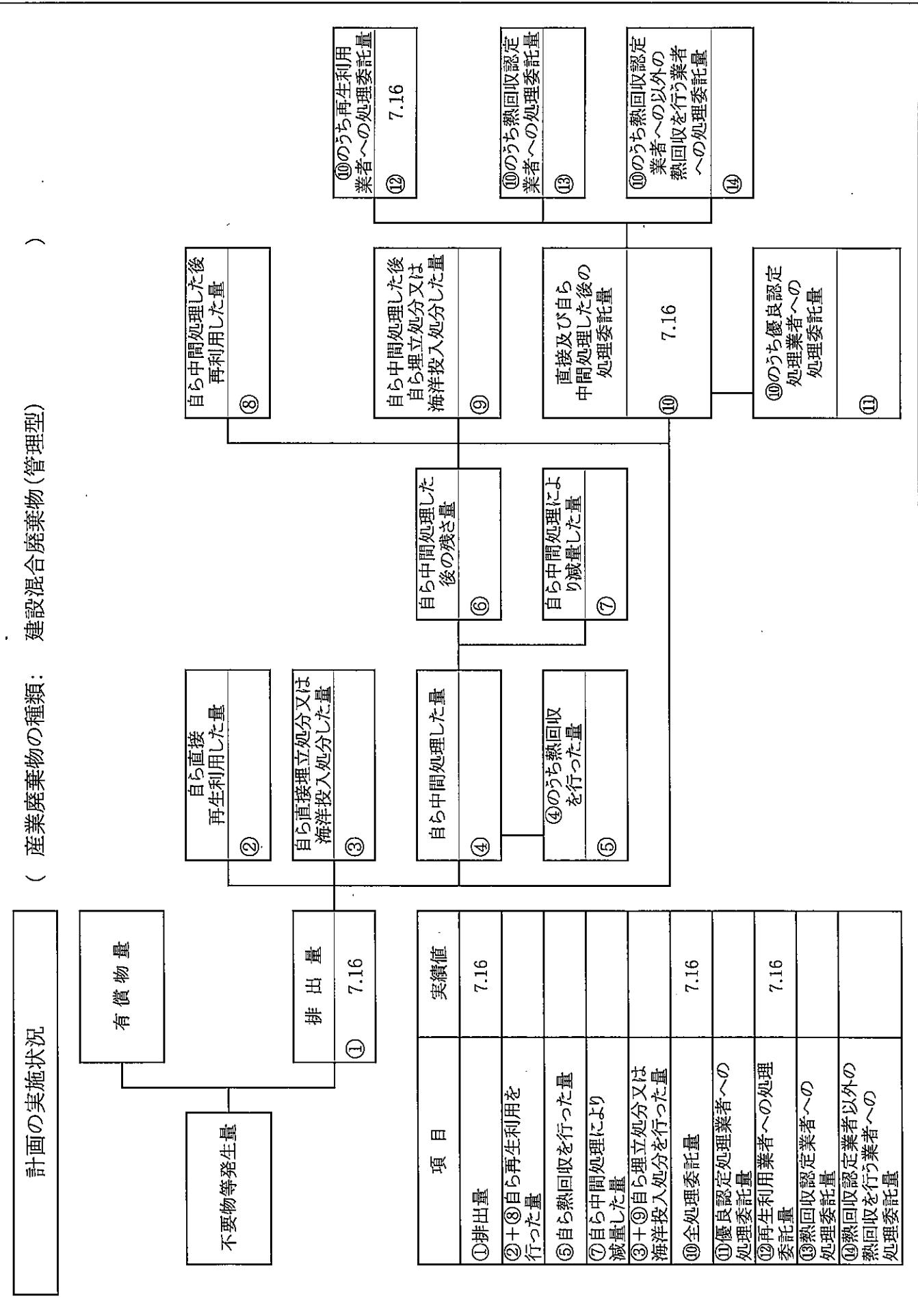
計画の実施状況		( 産業廃棄物の種類: その他のがれき類 )	
有償物量			
不要物等発生量			
排出量	① 0.00		
自ら直接再生利用した量	②		
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③		
自ら中間処理した量	④		
自ら中間処理した後の残さ量	⑥		
④のうち熱回収を行った量	⑤		
自ら中間処理により減量した量	⑦		
自ら中間処理により減量した量	⑧		
自ら中間処理した後又は海洋投入処分した量	⑨		
自ら中間処理した後又は海洋投入処分した量	⑩		
⑩のうち再生利用した量	⑪		
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑫		
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑬		
⑩のうち優良認定業者への処理委託量	⑭		
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑮		
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑯		

( 第 2 面 )

計画の実施状況		有償物量		不要物等発生量		排出量		自ら直接 再生利用した量		自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量		自ら中間処理した後 の残さ量		自ら中間処理した後 の減量した量		直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量		自ら中間処理した後 再利用した量	
①	0.18	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	
①排出量	0.18	②+⑧自ら再生利用を行った量	③	④自ら中間処理した量	⑤自ら熱回収を行った量	⑥自ら中間処理による減量した量	⑦自ら中間処理により減量した量	⑧+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑩	⑪全処理委託量	⑫	⑬+⑭自ら優良認定業者への処理委託量	⑮	⑯+⑰自ら熱回収認定業者への処理委託量	⑱	⑲+⑳自ら熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑳	⑱+⑳自ら中間処理した後再利用した量	⑳
①	0.18	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	

## (第2回)

計画の実施状況 ( 産業廃棄物の種類: 建設混合廃棄物(管理型) )



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。